Creative Enzymes®

ネイティブ豚リンゴ酸脱水素酵素

Cat. No. NATE-0447

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	マリック脱水素酵素（MDH）は真核細胞内に二つのアイソフォームとして存在し、一つはミトコンドリアで発現しTCAサイクルで機能し、もう一つは細胞質にありミトコンドリアからのマレートをオキサロ酢酸に□す役割を果たします。
別名	マリック脱水素酵素; L-マレート脱水素酵素; NAD-L-マレート脱水素酵素; マリック酸脱水素酵素; NAD依存性マリック脱水素酵素; NAD-マレート脱水素酵素; NAD-マリック脱水素酵素; マレート(NAD)脱水素酵素; NAD依存性マレート脱水素酵素; NAD特異的マレート脱水素酵素; NAD連結マレート脱水素酵素; MDH; L-マレート-NAD+ オキシドレダクターゼ; EC 1.1.1.37; 9001-64-3

製品情報

種	豚の
由来	豚の心臓
形態	タイプI、タイプIII、硫酸アンモニウム懸濁液；2.8 M (NH4)2SO4溶液中の懸濁液、pH 6.0；タイプII、硫酸アンモニウム懸濁液、3.2 M (NH4)2SO4、0.1 M KH2PO4中の懸濁液、pH 7.0；タイプIV、緩衝液性グリセロール水溶液、0.05 Mリン酸カリウム緩衝液を含む50%グリセロール中の溶液、pH 7.5。
***EC*番号**	EC 1.1.1.37
***CAS*登□番号**	9001-64-3
活性	タイプI、約1,000単位/mgタンパク質（ビウレット）；タイプII、> 400単位/mgタンパク質（ビウレット）；タイプIII、> 600単位/mgタンパク質（ビウレット）；タイプIV、600-1000単位/mgタンパク質（ビウレット）
単位定義	1ユニットは、pH 7.5、25°Cで、1.0 µmoleのオキサロ酢酸とβ-NADHをL-マレートとβ-NADに□換します。特に下記に別途記載がない限り。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C